

<b>東京都印刷工業組合</b>		開催日時	平成 28 年 6 月 20 日(月) 14:00~16:00
<b>第 1 回組織共済委員会</b>		開催場所	日本印刷会館 2 階「202」会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	白橋委員長、小林(足立)・小出(上野)両副委員長、小林(千代田)、中庭(日本橋)、金山(京橋)、 関(港)、江曾(新宿)、利根川(文京)、五十嵐(浅草)、三宅(墨田)、江馬・小山(江東)、小島(城 南)、相原(山之手)、田中(杉並)、前川(豊島)、岩村(板橋)、岡崎(練馬)、鈴木(北)、高橋(荒 川)、荒木(墨東)、山本(三多摩・代理)各委員 (本部)黒澤副理事長 (事務局)鴨井次長、小松担当		
確認事項➤	事務局が以下説明した。 1. 平成 28 年度事業計画について 2. 予算について		
議題 1 ➤	<b>【議題 1】委員会の運営について</b> (1) 副委員長の選任 下記 2 名が副委員長に選任された。 小林委員 (足立) …「新春の集い」担当 小出委員 (上野) …「敬老の集い」担当 (2) 事務局からの連絡・報告等は e-mail で発信する。		
議題 2 ➤	事業計画の具体的推進について 1. 加入増強の推進 (1) 組合員加入増強活動の推進 ①新加入組合員の賦課金全額免除について 期間：平成 28 年 4 月～29 年 3 月終了(最長 6 ヶ月) ※支部費の扱いは各支部の判断とする。 上記のとおり、今年度も実施することを確認した。また、1 月や 2 月に加入した場合 には適用期間が短く、不公平感があるので、年度を越えて 6 ヶ月間の賦課金免除を適用 ができないものかと提議があり、常任役員会で検討してもらうこととした。 ②具体的な募集活動について 各委員が支部の組合員加入増強推進の現状について述べた。主な発言内容は以下のと おり。 ・何度も粘り強く勧誘し、加入してからは十分なアフターフォローを行い、脱退防止 に努めることが大切だ。 ・まず、新しい支部長を知ってもらうことが第一歩だと考え、全支部員を訪問してい る。 ・支部に加入増強担当者を数名置いて、目ぼしい企業を勧誘している。 ・役員会、地区(班)会で毎回加入増強を議題にあげている。アウトサイダー企業の 情報を持ち寄り、支部長を中心に勧誘活動を行っている。 ・新加入組合員を紹介してくれた支部員に報奨金を支給している。		

・今期は、地区会や支部員が参加できる行事を増やし、支部内の活性化を図りたい。  
それによって、脱退の防止、新しい仲間の獲得に繋げていければいいと思う。

これらの発言を受けて、白橋委員長より、支部内に組合員加入増強担当役員を置くかそれが困難な場合には支部長が中心となって積極的に加入増強を行ってほしい、また、組合脱退防止策については、今後も意見交換を図り、有効な情報を共有化していきたい旨発言があった。

## (2) 共済制度加入増強の推進

事務局が、全印工連主体の生命共済、東京都火災共済協同組合主体の火災、自動車各共済について概要説明した後、白橋委員長より、共済事業は本部、支部の財政基盤となる重要な事業であり、今年度は委員の皆様へ共済制度について十分ご理解いただくことに時間を割き、その上で組合員への加入を勧めていきたい旨発言があった。

## 2. 組合員台帳調査（隔年）の実施

事務局よりスケジュールを説明し、『調査票の配付・回収方法アンケート』は7月7日(木)までに事務局へ回答することとした。続いて、白橋委員長より、90%の回収率を目標に置いているので、目標達成に向けてご協力をお願いしたい旨要請があった。

スケジュールは以下のとおり。

8月上旬	組合員へ調査票配布 [東印工組→(支部)→組合員]
9月末	調査票提出〆切 [組合員→(支部)→東印工組]
10月末	調査票点検、全印工連へ提出 [東印工組→全印工連]

## 3. 事業の推進

事務局が以下説明した。

### (1) 「第50回敬老の集い」の開催

開催日：平成28年10月7日(金) 10:30～13:50 (予定)

場 所：明治記念館

なお、今年度は50回目の節目の開催となるので、追加予算の了承を得て正副委員長で記念になるような企画案を作成し、次回委員会で決議することとした。

### (2) 新春の集い

開催日：平成29年1月16日(月) 18:30～20:00 (予定)

場 所：パレスホテル東京 2階「葵」

## 4. その他の所管事業

事務局が以下説明した。

### (1) 物資斡旋事業の実施

5月20日に日清商事(食用油等)と丸大食品(ハム製品等)のDMを共同発送システム(プリメール)にて発送した。燃料カードは、宇佐美U1カード、ENEOS FCカードの取り扱いを増やすべくPRする。

### (2) 各種共済事業の運営

加入・脱退等の事務手続きは事務局が行う。

### (3) 共助制度の運営

1組合員、月額1,000円の共助会費で運営

	組員台帳に記載のある代表者、前代表者、主たる事業所が対象
報告事項➤	<p>事務局が以下報告した。</p> <p>(1) 共助制度 代表者死亡3名、前代表者死亡4名、前代表者の配偶者死亡1名、退任慰労金4名、就任祝金2名の計14件1,400,000円を支払った。</p> <p>(2) 生命共済 ①給付金支払い状況 死亡保険金3件 3,000,000円 ②支部への平成27年度交付金・配当金の支払い(6/27振込) ③長寿祝金支払い(対象者19名、6月30日振込)</p> <p>(3) 28年度委員会開催予定 第2回 7月27日(水) 16:00～18:00 (委員会終了後、懇親会開催) 第3回 9月21日(水) 16:00～18:00 第4回 11月22日(火) 16:00～18:00 第5回 2月 日時未定 ※下期東京地区印刷協議会と併催予定</p>
次回予定	7月27日(水)16:00～18:00 東印工組5階会議室 (懇親会 18:30～ 場所未定)